



区長コラム ずっと もっと めぐる

目黒区長 青木英二

皆さんこんにちは。区長の青木英二です。

早いもので、2021年も残すところ2カ月となりました。そして、都における新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態措置が解除された9月30日から、約1カ月がたちました。また、都が設定したリバウンド防止措置期間も先月24日をもって終了し、新しい生活様式による日常が取り戻されようとしています。

この1カ月、目黒区においても新規感染者数や入院患者数などが大きく減少しました。その要因の一つと考えられているのが、ワクチン接種です。先月21日時点の区の数字では、12歳以上の区民で、1回目の接種を終えたかたは約81%、2回目を終えたかたも約77%となりました。さらに65歳以上のかたでは、1回目を終えたかたが約94%、2回目も約93%と、23区の中でも高い水準を達成しています。

しかし、これから本格的な冬を迎えるに当たっては第6波が懸念されているほか、国からワクチンの追加接種(3回目)を実施する方針が示されています。12月には先行接種を行った病院勤務の医療従事者のかたから、全国で接種が始まっていく見通しです。今後、国から具体的な情報が提供され次第、区報やホームページ、

ツイッター、前回の接種予約でご登録いただいたLINE(ライン)アカウントなどでお知らせいたします。そして、万全の態勢で接種を進められるよう、区長としてベストを尽くしてまいります。

さて、今回のめぐる区報は、区の基本計画と実施計画の特集です。今年3月に策定した区の最上位の行政計画である基本構想では、「区民と区が共に力を出し合い連携・協力する区政の推進」を掲げており、「区民と区がつながる双方向のコミュニケーションを確立し、より多くの機会や手段を通して区民が区政に参画できる環境を整える」こととしています。

今回の特集も、まさにその一環となります。SDGsの視点を取り入れたこれら計画の素案に、一人でも多くの皆さんからご意見をお寄せいただき、区もできる限り反映させていただきながら、5年、10年、20年先といった区の未来を、皆さんと一緒につくりていきたいと思っています。

最後になりますが、現在は基本的な感染対策を、引き続き徹底していくことが大切な局面です。ご自身と大切な人を守るためにも、感染しない、そして感染させない取り組みの継続をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスワクチン接種が済んだかたへ ワクチン接種の証明

番号が
変わりました

問新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
(☎0120-102-654、FAX5722-7048)



ワクチン接種が済んだことの証明には、国内用と海外渡航用があります



国内用の証明

海外渡航用の証明



新型コロナウイルスワクチン予防接種済証(臨時)

接種券の右側(オレンジの囲み)が、予防接種済証です。

接種済証に記載されている(臨時)の文字は、新型コロナウイルスワクチン接種が、予防接種法に基づく臨時接種として行われていることを示しています。正式な予防接種済証が、これとは別に交付されるという意味ではありませんので、大切に保管してください。

接種券		記載した接種できない場合	
接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)

新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証 (臨時)	
接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券の右側(オレンジの囲み)

新型コロナワクチン接種記録書

医療従事者や高齢者施設等の従事者、また職場接種の際に接種券が届いていなかったかたなどを対象に交付している書類です。必要事項の記載があれば、接種したことの証明になります。

新型コロナワクチン接種記録書	
接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券番号	接種券の右側(オレンジの囲み)
接種券の右側(オレンジの囲み)	接種券の右側(オレンジの囲み)

申請が
必要

新型コロナウイルス感染症予防接種証明書 (ワクチンパスポート)

入国時の防疫措置の緩和などを目的に発行する書類です。使用可能な国・地域は、外務省HP(コード①)でご確認ください。



① 対目黒区の接種券で接種を受けた、海外渡航の予定があるかた

必要書類

- ① 申請書(代理人の場合、申請者本人の自署による委任状が必要。いずれも区HP<コード②>から印刷可)
- ② 渡航予定時点で有効な旅券(パスポート)の写し(旧姓・別姓・別名<英字>の記載がある場合、それらが確認できる本人確認書類の写しが必要)
- ③ 目黒区の接種券の写し
- ④ 予防接種済証または接種記録書の写し



申請方法

必要書類と切手を貼った返信用封筒(返送先住所を記載)を同封し、総合庁舎本館2階新型コロナ予防接種課(〒153-8573目黒区役所<住所不要>)へ郵送。窓口発行を希望する場合は、必要書類を持参

ワクチン接種証明のデジタル化が予定されています

マイナンバーカードとスマートフォンを使って、接種記録が取得できるようになる予定です。開始時期など詳細は今後、区HP等でお知らせします。デジタル化後も、紙の予防接種済証や接種証明書は引き続き、活用できます。





目黒のさんま祭25周年記念

新作落語コンテスト

結果発表

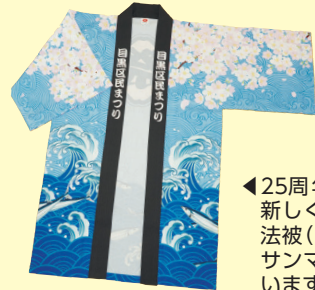
目黒のさんま祭25周年を記念して、目黒とサンマをお題にした新作落語コンテストに47作品の応募があり、そのうち6作品が決勝に進みました。感染症対策のため、オンライン配信となった決勝大会では、アマチュアとは思えない落語が披露されました。

決勝大会の落語は、区公式YouTube「めぐろTV」(コード①)でご覧になれます。力作ぞろいの目黒の新作落語を、ぜひお楽しみください。

目黒区民まつり実行委員会事務局(文化・交流課内、☎5722-9278、FAX5722-9378)



①



◀25周年を記念して新しくなった祭りの法被(はっぴ)。桜とサンマをあしらっています

最優秀賞

趣家と太郎さん

演目名「さんまになりたい」



大好きな「サンマ」をテーマに、新作落語を作りました。もし、サンマになったらこういう気持ちなんじゃないかと、空想しながら演じています。サンマの所作は、見てもらった友人たちに好評でした。受賞できて光栄です。落語には無条件に笑わせてくれる魅力があると思っています。多くのかたに楽しんでいただければうれしいです



審査員特別賞

俺亭きりりさん

演目名「目黒のサンバ」



オンライン配信でご覧になるかたにも楽しめるよう、大きな動きを取り入れるようにしてつくりました。冒険した内容の落語なので受賞できてうれしいです

あらすじ

生まれ変わったらサンマになりたい!と思うほど、サンマが好きな若者、野村。そんな野村が、ある日本当にサンマに生まれ変わることに。人間時代の知識を生かして、漁業の網をかいぐり、かいぐり30年。しかし、ついに漁業の網に捕まってしまいます。元人間で今はサンマの野村の運命やいかに!

熱のこもった
落語コンテスト
の様子

決勝大会で落語を披露した
最年少8歳の山光亭ひかりさん



▲千吉夜舞歌さん



▲寿々川亭遊若さん



優勝はできなかったけど、決勝に出られてうれしかったです。また次に落語のコンテストに出られたら、悪党になりたいシーズン2をやりたいです



▲参遊亭遊助さん

難しいお題でしたが、多くの応募をいただきました。決勝進出の6人は堂々と落語を披露し、笑いをとっていました。ライブ配信をご覧になっていないかたは、ぜひめぐろTVで決勝大会の落語をお楽しみいただきたいと思います

審査員からの講評

決勝に残った落語はどれも素晴らしかったです。プロがそのままやっても十分笑いがとれるものが多かったです。コロナ禍で我慢のときが続いていますが、今後も落語で目黒を盛り上げていただければうれしいですね!



三遊亭れん生



春風亭柳枝

さんゆうてい・れんしょう
今年3月に真打に昇進し、三遊亭めぐろから、れん生に改名。改名前の名前からも分かるように、目黒区出身。

しゅんぷうてい・りゅうせう
今年の3月、真打昇進を機に、大名跡の9代目春風亭柳枝を、62年ぶりに襲名。寄席のほか、ラジオ、テレビなどでも活躍。目黒区出身。

ぜひ!教えてください

コロナとともにあった2021年。 皆さんにとってどんな年でしたか?

目黒区報課区報係

(☎5722-9486、FAX5722-8674)

めぐろ区報12月15日号では、特集「2021年の振り返り」を掲載予定です。区民の皆さんからコロナ禍で変わった日常などのアンケートをとり、2021年に起こった出来事を振り返りながら、区報で紹介しします。ぜひ、皆さんの思いを聞かせてください。

アンケート提出方法 区報または郵送(提出期限は、11/15まで)

●区報(コード②)



②

●郵送 めぐろ区報12月15日号特集と明記のうえ、質問①～⑤の回答、年齢、性別を記入し、広報課区報係(〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉)へ

質問

- ①2021年で印象に残っていることは
- ②コロナ禍で、2021年と2020年とで異なった点は
- ③あなたが考える「新しい生活様式」とは
- ④ウィズコロナだからこそ得たもの、気付けたこと、また失ったものは
- ⑤2022年に期待したいことは

